

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2023年11月6日
【事業年度】	第77期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）
【会社名】	大末建設株式会社
【英訳名】	DAISUE CONSTRUCTION CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 村尾和則
【本店の所在の場所】	大阪府中央区久太郎町二丁目5番28号
【電話番号】	(06)6121-7121
【事務連絡者氏名】	総務部長 岩田泰実
【最寄りの連絡場所】	大阪府中央区久太郎町二丁目5番28号
【電話番号】	(06)6121-7121
【事務連絡者氏名】	総務部長 岩田泰実
【縦覧に供する場所】	大末建設株式会社 東京本店 (東京都江東区新砂一丁目7番27号) 大末建設株式会社 名古屋支店 (名古屋市北区城見通三丁目5番地) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2023年6月23日に提出いたしました第77期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）有価証券報告書の記載事項を修正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第3 設備の状況

3 設備の新設及び除却等の計画

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第3【設備の状況】

3【設備の新設及び除却等の計画】

（訂正前）

中期経営計画「Challenges for the future」（2020年度～2024年度）の中で業務の効率化やセキュリティ強化を目的とし、ネットワークインフラの整備及び情報機器の更新を計画しております。

（訂正後）

当社及び連結子会社の当連結会計年度後の設備投資計画は、中期経営計画「Challenges for the future」（2020年度～2024年度）の中で、業務の効率化やセキュリティ強化を目的としたネットワークインフラの整備及び情報機器の更新並びに2021年11月「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」の策定（これに伴い、現中期経営計画の期間を2023年3月期から2025年3月期に延長しております。）に基づいた投資であり、自己資金及び借入金等により充当する予定であります。

会社名	事業所名	投資テーマ	予定時期	投資予定額 (百万円)	既支払額 (百万円)
大末建設株式会社	全事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークインフラ、情報機器更新 ・建設現場を中心とするDX化（守りのDX） 工業化、BIM化などの推進による生産性の向上 ・受注拡大に向けた営業関連業務のDX化（攻めのDX） 	2021年～2025年	5,000	201